

太宰府観光がいどまっぷ

発行 2026年10月

太宰府のおみやげ

太宰府名物 梅ヶ枝餅（うめがえもち）



もち米とうるち米で作った生地に小豆あんを包み、こんがりと焼き上げたお餅です。

浄妙尼という老女が不遇の日々を送っていた道真公を哀れみ、餅に梅の枝を添えて送ったのが由来といわれています。

＜販売場所＞天満宮参道・神苑など

太宰府の民芸品 木鳶（きうそ）



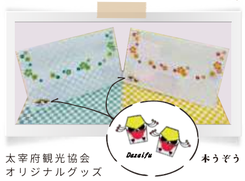
天神様のお使いでもあり、幸運を招く鳥といわれている鳶が、木にとまり羽を広げた姿を、木彫りで表しています。

毎年１月７日には、太宰府天満宮の境内で木鳶を互いに取り替え、一年間ついた嘘や災いを天神さまの誠に取り替えて幸運をいただく「うそ替え神事」が行われます。

※「うそ替え神事用」の木うそは太宰府天満宮で販売



抗菌クリアファイル



太宰府観光協会
オリジナルグッズ
チケットホルダーやマスクケースなど様々な用途に使えます。
（サイズ：タテ14cm ヨコ22cm 抗菌加工）

＜販売場所＞太宰府市観光案内所

太宰府天満宮の行事



1月 歳旦祭
　鬼すべ・矢替え神事
2月 節分厄除大祭（豆まき神事）
　梅花祭
3月 曲水の宴
4月 厄晴れひょうたん焼納祭
5月 樟の若葉見ごろ
6月 花菖蒲見ごろ
　大祓式
7月 七夕の宴
　夏の天神まつり（千灯明）
8月 注連（しめ）打奉納相撲
9月 神幸式大祭（千灯明）
10月 特別受験合格祈願大祭
　秋思祭
11月 菊花展
12月 納天神祭・古神札焼納祭
　大祓式・除夜祭







観光施設利用ご案内

2026年10月現在の情報です。

太宰府天満宮
092-922-8225
開　門 春分の日～秋分の日前日…6:00
　　秋分の日～春分の日前日…6:30
閉　門 4～ 5月…19:00　6～8月…19:30
　　9～11月…19:00 12～3月…18:30
　　年末年始(12/31～1/3)…昼夜開門
　　※但し、イベントのある日はこの限りではない。要確認

九州国立博物館
050-5542-8600
開　館 9:30～17:00（入館は16:30まで）
入館料 常設展：一般700円・大学生350円
　　※特別展は別料金
　　※障害者とその介護者１名、
　　高校生、18歳未満、70歳以上は無料
休館日 毎週月曜日（祝日・振替休日の時は翌日）・年末

宝物殿（太宰府天満宮）
092-922-8225
開　館 9:00～16:30（入館は16:00まで）
入館料 大人500円(400円)
　　高大学生200円(100円)
　　小中学生100円(50円)
　　※()内は団体30名以上
休館日 毎週月曜日（祝日・振替休日は開館）

菅公歿史館（太宰府天満宮）
092-922-8225
開　館 9:00～16:30（入館は16:00まで）
入館料 大人200円(150円)
　　高大学生150円(80円)
　　小中学生100円(50円)
　　※()内は団体30名以上
休館日 毎週火曜日・水曜日

太宰府駐車センター
092-924-2843
時　間 8:00～18:00(入庫は17:00まで)
　　年末年始(12/31～1/3)…終日営業
　　※但し、イベントのある日はこの限りではない。要確認
料　金 大型バス＝2,000円・マイクロバス＝1,300円
　　普通車＝500円・バイク＝250円

だざいふ遊園地
092-922-3551
時　間 平日10:30～16:30 土日祝日10:00～17:00
　　（期間によって変わる）
入園料 大人700円(600円)・65才～600円(600円)
　　3才～小学生500円(400円)※()内は団体20名以上
休園日 期間によって変わる。要確認

宝満宮竈門神社
092-922-4106
お札・お守授与所 8:30～18:00

坂本八幡宮
092-928-3100
氏子会受付 10:00～16:00
土日祝のみ（※状況により変更あり）

太宰府展示館
092-922-7811
開　館 9:00～16:30
入館料 一般400円・高大学生200円
　　小中学生無料
休館日 毎週月曜日（祝日・振替休日の時は翌日）12/28～1/4

文化ふれあい館
092-928-0800
開　館 9:00～17:00
休館日 毎週月曜日（祝日・振替休日の時は翌日）
　　12/28～1/4

観世音寺収蔵庫（宝蔵）
092-922-1811
開　館 月～木曜日 9:00～16:30(入館は16:00まで)
　　金～日曜日 9:00～17:00(入館は16:30まで)
拝観料 大人600円(400円)・高大学生400円(300円)
　　小中学生150円(100円) ※()内は団体20名以上
休館日 なし

水城館（水城東門跡）
092-555-8455
開　館 9:00～16:30
休館日 毎週月曜日（祝日・振替休日の時は翌日）
　　12/28～1/4

太宰府館（地域活性化複合施設）
092-918-8700
開　館 10:00～18:00
休館日 毎週水曜日（祝日・振替休日の時は翌日）

発行元：（一社）太宰府観光協会
〒818-0117 福岡県太宰府市宰府３-２-３
TEL(092)925-1899/FAX(092)925-1866
このガイドマップは、「歴史と文化の環境税」を活用しています。

交通案内

西鉄太宰府駅へ

福岡空港国内線ターミナルから
福岡市営地下鉄・西鉄天神大牟田線で
約50分

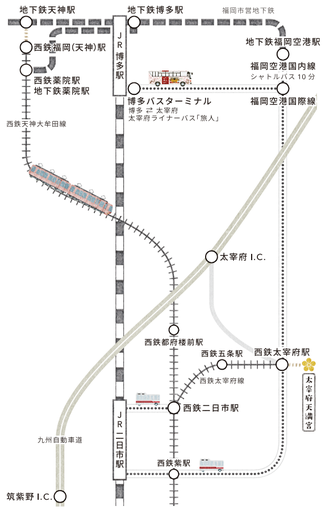
福岡空港国際線ターミナル経由 太宰府ライナーバス「旅人」で
約40分

西鉄福岡（天神）駅から
西鉄天神大牟田線・西鉄太宰府線で
約30分

JR博多駅から
福岡空港国際線ターミナル経由 太宰府ライナーバス「旅人」で
約40分

JR二日市駅から
タクシーで 約15分

九州自動車道
太宰府I.C.から 約6km 15分
筑紫野I.C.から 約8km 15分



凡例

- 西鉄電車
- 福岡市営地下鉄
- JR線
- バス
- 九州自動車道
- 一般道
- 徒歩

太宰府ライナーバス「旅人（たびと）」



太宰府駅前バス停より

太宰府	乗換不要 ⟷ 40分	博多（福岡空港国際線ターミナル）

太宰府天満宮 門前町ご案内



インフォメーション

太宰府市観光案内所

西鉄太宰府駅構内
TEL.092-925-1880
➤ 車いす・ベビーカー貸出し

（一社）太宰府観光協会
TEL.092-925-1899

太宰府館



太宰府館（水曜休館日）
TEL.092-918-8700
➤ 車いす貸出し

●梅ヶ枝餅焼き体験



●木うそ絵付け体験



体験はお電話にて要予約

凡例

- トイレ
- 身障者用トイレ
- オストメイト対応トイレ
- 授乳室
- おむつ交換台
- 駐車場
- 車いす用駐車場
- 車いす貸出し
- 喫煙所
- コンビニエンスストア
- 梅ヶ枝餅
- お食事
- おみやげ
- 喫茶・カフェ
- その他

太宰府 広域マップ



約 200m
縮尺：約 1/8000

凡例

- トイレ
- 身障者用トイレ
- オストメイト対応トイレ
- 車いす用駐車場
- 駐車場
- 授乳室
- おむつ交換台
- コンビニエンスストア
- レンタサイクル
- まほろば号バスルート
- 歴史の散歩道
- 交差点名

「だざいふ」の表記について

歴史上の役所は**大**宰府、行政上の名等については**太**宰府と書く事が慣用化されつつあります。

例）大宰府政庁跡　例）太宰府市役所

本誌でもこれに従いました。

主な観光コース（徒歩での所要時間）

⑧ 坂本八幡宮 → 5分 → ⑦ 大宰府展示館 → 10分 → ⑥ 大宰府政庁跡 → 20分 → ④ 観世音寺 → 5分 → ⑤ 戒壇院 → 1時間 → 西鉄太宰府駅 → 30分 → ⑩ 大野城跡 → 5分 → ③ 宝満宮竈門神社 → 5分 → ① 太宰府天満宮 → ② 九州国立博物館 → ⑨ 水城跡

太宰府市観光交通ガイド

駐車場の満空情報が確認できます。 http://dazaifucity-parking.com/

太宰府市コミュニティバス「まほろば号」

全区間一律	1日フリー乗車券
¥100	¥300

「まほろば号」バスルート

レンタサイクル

西鉄太宰府駅
西鉄都府楼前駅にて受付

詳しくは太宰府市のホームページで確認してください。
https://www.city.dazaifu.lg.jp/soshiki/24/1296.html

16 榎社

道真公が大宰府着任から亡くなるまでの2年間を過ごした配所「府南館」跡と伝えられている。

17 二日市温泉

温泉の起源は8世紀にさかのぼる。伝説によれば、大宰府の役人や僧たちも、この湯に親しんだ。

14 刈萱の関跡

大宰府の街の出入口にあたり、昔、関所が置かれていたといわれる。

15 客館跡

奈良時代から平安時代初頭に外国使節が宿泊した館。ここでのもてなしを示す、日本、中国、韓国の最高級の食器が出土した。国の特別史跡

12 文化ふれあい館

太宰府の歴史や文化を紹介する複合施設で、史跡散策の拠点でもあり休息もできる。

13 筑前国分寺跡

奈良時代聖武（しょうむ）天皇の勅命により全国に建てられた国分寺のひとつ。見事な礎石が残る塔跡と講堂跡、金堂跡に建てられた現在の「国分寺」にある重要文化財の伝薬師如来（でんやくしにょらい）像などから昔を偲ぶことができる。国の史跡

10 大野城跡

大宰府の北の守りとして朝鮮の山城を手本に、665年に築かれた。山頂は8kmにわたり土塁や石垣で囲まれ、現在も倉庫跡と思われる礎石が点在している。国の特別史跡

11 岩屋城跡

1586年、大友氏の武将高橋紹運以下763名の武士は、島津氏の大軍に攻められ、全員討死した。ここからの眺めは抜群。水城跡の様子などが良くわかる。

9 水城跡



664年に唐・新羅（しらぎ）の侵攻に備え築かれた防衛施設（人工の土塁）。全長1.2kmに及ぶ。国の特別史跡

まほろば号 特別史跡水城跡東門前下車すぐ
西鉄都府楼前駅下車 徒歩20分

8 坂本八幡宮



坂本地区の土地神・産土神として崇拝される。大伴旅人部節とされ「梅花の宴」が開かれた場所として知られる。（諸説あり）元号「令和」は梅花の宴で詠まれた梅花の歌三十二首の序文より引用された。

まほろば号 大宰府政庁跡下車 徒歩5分
西鉄都府楼前駅下車徒歩15分

7 大宰府展示館



大宰府政庁跡で発掘された遺構や出土品をはじめ、政庁の復元模型や令和ゆかりの「梅花の宴」再現ジオラマ（製作：山村延輝）などが展示され、大宰府の歴史・文化を分かりやすく紹介している。

まほろば号 大宰府政庁跡下車すぐ
西鉄都府楼前駅下車徒歩15分

6 大宰府政庁跡



奈良・平安時代にかけて、九州を治め、外交・軍事・経済を担った役所大宰府が置かれた。ここはその中枢。平面復元された建物の礎石が往時を偲ばせる。国の特別史跡

まほろば号 大宰府政庁跡下車すぐ
西鉄都府楼前駅下車徒歩15分

5 戒壇院



奈良の東大寺、下野の薬師寺と並んで日本三戒壇のひとつ。唐僧鑑真（がんじん）が来日後、授戒を行ったことでも知られている。

まほろば号 観世音寺前下車すぐ
西鉄太宰府駅下車 徒歩20分
西鉄五条駅下車 徒歩10分

4 観世音寺



筑紫で崩御されたご生母斉明（さいめい）天皇追悼のため天智（てんじ）天皇が創建。日本最古といわれる梵鐘（国宝、現在、九州国立博物館で展示中）、宝蔵に安置された仏像（重要文化財）は必見。国の史跡。

まほろば号 観世音寺前下車すぐ
西鉄太宰府駅下車 徒歩20分
西鉄五条駅下車 徒歩10分

3 宝満宮竈門神社



神武天皇のご生母、玉依姫命（たまよりひめのみこと）を祀り、縁結びの神様として信仰が厚い。
太宰府政庁の北東に位置し、鬼門を守るとされる。

まほろば号 内山下車すぐ
西鉄太宰府駅下車 徒歩40分

2 九州国立博物館



東京・京都・奈良に次ぐ4番目の国立博物館。
「日本文化の形成をアジア史的観点から捉える」というコンセプトを持つ。

西鉄太宰府駅下車 徒歩10分
西鉄バス 九州国立博物館前下車 徒歩7分

1 太宰府天満宮



菅原道真公（天神さま）の御墓所の上に御社殿を造営し、その御神霊をお祀りしている全国天満宮の総本宮。
「学問・至誠・文化芸術の神様」として、広く世の御崇敬を集めている。

西鉄太宰府駅下車 徒歩5分